

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第5部門第2区分  
【発行日】平成17年4月7日(2005.4.7)

【公開番号】特開2003-83346(P2003-83346A)  
【公開日】平成15年3月19日(2003.3.19)  
【出願番号】特願2001-278231(P2001-278231)  
【国際特許分類第7版】

F 1 6 C 33/78

F 1 6 C 19/18

【F I】

F 1 6 C 33/78 Z

F 1 6 C 19/18

【手続補正書】

【提出日】平成16年5月7日(2004.5.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

内周面に外輪軌道を有する外輪と、外周面に内輪軌道を有する内輪と、前記外輪軌道と前記内輪軌道との間に転動自在に設けられた複数個の転動体と、前記外輪の内周面と前記内輪の外周面との間で前記転動体を設けた空間の軸方向開口部を塞ぐシール装置とを備えた密封軸受のシール装置において、前記シール装置が、芯金と、弾性材料からなりリップが形成されたシールと、少なくとも前記リップと摺接するスリングとを有し、かつ前記スリングの少なくとも前記リップと摺接する部分がビッカース硬さ(Hv)で500以上であることを特徴とするシール装置。

【請求項2】

スリングの少なくともリップと摺接する部分がビッカース硬さ(Hv)で500以上2000以下であることを特徴とする請求項1記載のシール装置。

【請求項3】

スリングが冷延鋼板製で、かつ硬質皮膜が形成されていることを特徴とする請求項1または2記載のシール装置。

【請求項4】

スリングがステンレス鋼板製で、かつ部分硬化熱処理されていることを特徴とする請求項1または2記載のシール装置。